

2022年12月27日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 武内 博文
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 取締役 須藤 正樹
(TEL. 052-446-6100)

株式会社 Veritas In Silicoとの共同研究契約締結のお知らせ

このたび、当社は、株式会社 Veritas In Silico（本社：東京都品川区、代表取締役社長：中村慎吾、以下「Veritas In Silico」）との間で、メッセンジャーRNA（mRNA）を標的とした低分子医薬品の創出に向けた共同研究（以下「本共同研究」）の実施について合意し、共同研究契約（以下「本契約」）を締結しましたのでお知らせいたします。

なお、本件は、東京証券取引所の規則に定める適時開示には該当いたしません。有用な情報と判断したため、任意開示いたします。

当社は、現在保有する創薬研究基盤強化と新規の取り組みを組み合わせることで創薬研究力をさらに強化し、非連続な成長を目指しております。その一環として創薬モダリティの拡大を目指してmRNAを標的とした低分子創薬の機会を探索したところ、mRNAに対する創薬に特化したプラットフォーム技術を有するVeritas In Silicoとの協業が当社の目的に適うと判断されたことから、本共同研究を実施することとなりました。

本共同研究において、Veritas In Silicoおよび当社は、各々が保有する技術、リソースならびに医薬品研究開発のノウハウを活用して、がん疾患に関連する複数の遺伝子を標的とした低分子化合物の探索に取り組みます。

詳細につきましては別紙の共同プレスリリースをご覧ください。

なお、本件による2022年12月期業績への影響は軽微であり、2022年11月17日に公表した2022年12月期（2022年1月1日～2022年12月31日）の通期連結業績予想に変更はございません。中長期的には、当社の研究開発ポートフォリオの強化および開発パイプラインの拡充に繋がるものと考えております。

以 上

2022年 12月 27日

ラクオリア創薬株式会社
株式会社 Veritas In Silico

ラクオリア創薬と Veritas In Silico、mRNA 標的 low 分子医薬品の創出に関する 共同創薬研究契約を締結

ラクオリア創薬株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役：武内博文、以下「ラクオリア創薬」）と株式会社 Veritas In Silico（本社：東京都品川区、代表取締役社長：中村慎吾、以下「Veritas In Silico」）は、このたび、共同創薬研究契約を締結しました。ラクオリア創薬の low 分子創薬技術に Veritas In Silico のメッセンジャーRNA (mRNA) に対する創薬に特化したプラットフォーム技術を融合することで、mRNA を標的とした画期的な low 分子医薬品の創出に取り組みます。

ラクオリア創薬は、研究開発型のバイオベンチャーとして培ってきた low 分子創薬技術を軸に、ニーズの高い疾患領域で画期的な新薬創出を目指して、新たな技術の獲得に向けた取り組みを強化しています。Veritas In Silico は、従来のタンパク質標的にかわる新たな創薬領域を切り拓くため、mRNA 上の標的構造を同定し、その標的構造に対して low 分子医薬品の創出を可能とするプラットフォーム「ibVIS[®]」を構築し、すでに複数の製薬会社と共同で mRNA 標的に対する low 分子創薬研究を開始しています。このたび、創薬モダリティの拡大を目指して mRNA を標的とした low 分子創薬に取り組もうとするラクオリア創薬の挑戦に、Veritas In Silico の「ibVIS[®]」が適合したことから、今回の共同創薬研究の実施につながりました。

本共同創薬研究では、ラクオリア創薬が定めるがん疾患に関連する複数の遺伝子を標的として、対応する mRNA 上の標的構造の同定から、ハイスループットスクリーニングによるヒット化合物の取得、ヒット化合物の合成展開によるリード化合物の取得、リード化合物最適化による開発候補化合物の取得に至る、複数年の創薬研究を両社が共同で実施します。ラクオリア創薬は、本創薬研究で得られる開発候補化合物の全世界における開発・製造・流通・販売に係る独占的権利に関するオプション権を取得します。本契約の締結に伴い、ラクオリア創薬は Veritas In Silico に対し、Veritas In Silico が保有する技術へのアクセスフィーとして契約一時金および研究協力金を支払います。さらに、開発候補化合物の開発および上市に至った場合、ラクオリア創薬は Veritas In Silico に対し、開発ならびに販売の進捗に応じたマイルストーンおよびロイヤルティ等を支払う可能性があります。

ラクオリア創薬代表取締役の武内博文は、「mRNA 標的創薬プラットフォームを持つ Veritas In Silico と mRNA を標的とする全く新しいタイプの low 分子医薬品の創出に取り組めることを大変嬉しく思

います。がんを入り口として神経疾患を含む多くの疾患領域への応用展開も期して、Veritas In Silico とともに、画期的な新薬の創出に取り組んでまいります。」とコメントしております。

Veritas In Silico 代表取締役社長の中村慎吾は、「革新的新薬を生み出す実績のあるラクオリア創薬と、今まで低分子医薬品が作られてこなかった疾患に対し、mRNA を標的とすることで全く新しい低分子医薬品の創出に取り組めることを大変嬉しく思います。当社は、本創薬分野のリーディングカンパニーとして培った実績を存分に発揮し、ラクオリア創薬とともに、アンメットメディカルニーズに応える新薬の創出に挑んでまいります。」とコメントしております。

ラクオリア創薬および Veritas In Silico は、今回の共同創薬研究契約を通じて強固な協力体制を構築し、一日でも早く患者さまに新たな治療の選択肢をご提供することで、患者さまの QOL の向上に一層貢献できるよう努めてまいります。

以上

ラクオリア創薬株式会社について

ラクオリア創薬は、名古屋市に研究拠点を有し、最先端の生命科学技術を活用し、医療分野においてニーズの高い疾患領域での新たな医薬品を生み出す「グローバル創薬イノベーター」を目指す、研究開発型のベンチャー企業です。独自のオープン・イノベーションから革新的な新薬の種となる低分子化合物医薬を創り出し、製薬会社等と共同研究あるいはライセンスアウト（知的財産権の使用許諾契約）により、真に価値ある新たな治療薬を患者さんに届けることをその使命としています。詳細はホームページ <https://www.raqualia.co.jp> をご覧ください。

株式会社 Veritas In Silico について

Veritas In Silico は、東京都品川区に本社、神奈川県と新潟県に研究拠点を有し、mRNA を標的とした低分子医薬品およびアンチセンス核酸医薬品の創出に取り組むプラットフォーム型のバイオテック企業です。独自の mRNA 標的創薬プラットフォーム「ibVIS[®]」は、RNA 構造解析、RNA 結合低分子化合物の定量的スクリーニング、標的 RNA 構造と低分子化合物の結合を測定する実験技術、RNA-低分子化合物複合体の 3 次元構造解析と分子軌道計算に基づく Structure-Based Drug Design (SBDD) など、mRNA 標的創薬に必要な一連の最先端プラットフォーム技術を備えています。これまでに、パートナー製薬会社との共同創薬研究を通じて、細胞レベルで mRNA のノックダウン活性を示す種々の mRNA 結合化合物を取得しています。Veritas In Silico は、mRNA を標的とする次世代創薬で、希望に満ちたあたたかい社会の実現に貢献します。詳細はホームページ <https://www.veritasinsilico.com> をご覧ください。

<本件に関するお問い合わせ先>

■ラクオリア創薬株式会社 経営企画部

電話：052-446-6100（代表）

E-mail：ask@raqualia.com

■株式会社 Veritas In Silico 管理部 総務・広報課

電話：03-6421-7537（代表）

E-mail：contact@veritasinsilico.com